

# えにわ 市議会だより

No. 116  
令和4年5月1日 発行

## 令和4年 第1回 定例会

議決した議案	.....	P2~3
請願・陳情・意見書	.....	P4
議案等審議結果	.....	P4
一般質問	.....	P5~8
代表質問	.....	P9~13
議会日誌	.....	14



議会基本条例素案作成部会オンライン行政視察  
(研修先: 帯広市議会 1月25日)



恵庭市史掲載用議員集合写真撮影 (2月17日)



予算審査特別委員会 個別質疑 (3月2日~4日)



予算審査特別委員会 個別質疑 (3月2日~4日)



第1回定例会で提案された令和4年度予算を可決しました。  
本年度の予算は、「輝く恵庭を創る 令和4年度予算」として重点施策である5本の柱を中心に編成されています。  
計画された事業や施策の推進に向け、議会としても課せられた役割を果たすべく取り組んで参ります。

市議会facebook  
アクセスQRコード



# 3月 定例会

## 令和4年度各会計予算案等29件の議案を可決

### 令和4年 第1回定例会を終える

#### 令和3年度補正予算

令和4年恵庭市議会第1回定例会は、2月17日から3月22日までの34日間の会期で開催されました。

今議会では、令和4年度の各会計歳入歳出予算をはじめ、令和3年度の補正予算、財産の取得及び条例の一部改正などの議案29件、決議案1件が提案され、原案通り可決されました。

一般質問は2月22日、24日、25日の3日間行われ、予算審査特別委員会は3月2日から4日に各会計歳入歳出予算の個別質疑が、3月15日から17日に各会派による代表質問が行われました。

前定例会で閉会中の審査とされていた2件の陳情は、審査の結果2件ともに不採択となりました。

意見書は3件が本会議で可決され、衆・参両院議長、内閣総理大臣及び関係各大臣に送付しております。

### 議決した議案

#### 令和4年度予算

一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計など全

10会計の歳入歳出予算額及び議決状況は下表（前年度予算額は当初予算額）に記載したとおりです。

本予算は予算審査特別委員会を設置して審査を行い、その後本会議に諮り可決されました。

令和4年度 各会計歳入歳出予算総括表

(単位:千円・%)

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	増減率	議決状況	
一般会計	30,338,000	27,879,000	2,459,000	8.8	全会一致	
特別会計	国民健康保険	6,913,237	6,651,867	261,370	3.9	全会一致
	後期高齢者医療	1,143,906	1,072,908	70,998	6.6	全会一致
	介護保険	5,123,227	4,884,016	239,211	4.9	全会一致
	土地区画整理事業	70,275	123,224	△52,949	△43.0	全会一致
	土地取得事業	513	20,440	△19,927	△97.5	全会一致
	産業廃棄物処理事業	0	290,100	△290,100	△100.0	
	墓園事業	88,966	80,057	8,909	11.1	全会一致
	駐車場事業	40,429	36,533	3,896	10.7	全会一致
小計	13,380,553	13,159,145	221,408	1.7		
水道事業会計	2,353,055	2,335,038	18,017	0.8	全会一致	
下水道事業会計	4,646,867	4,582,770	64,097	1.4	全会一致	
合計	50,718,475	47,955,953	2,762,522	5.8		

※産業廃棄物処理事業特別会計は、令和3年度をもって廃止されました。

#### 一般会計(第10号・11号)

感染防止対策協力支援金支給事業費、指定管理者安定運営支援事業費、障がい者給付費、障がい児給付費、児童手当等支給費、道路橋梁維持補修事業費、高等学校等入学準備金基金積立金、感染予防対策事業費ほか合計28億3088万3千円の補正となりました。

#### 水道事業会計(第1号)

職員の人事異動に伴う人件費として、200万3千円の増額補正及び地方公営企業法施行令第17条に基づき、令和4年度に実施予定の配水管更新工事の早期発注を行うため、債務負担行為として限度額6805万5千円を計上したものです。

#### 下水道事業会計(第3号)

地方公営企業法施行令第17条に基づき、令和4年度に実施予定の分流化事業の早期発注を行うため、債務負担行為として限度額5200万円を計上したものです。

## 令和3年度恵庭市介護保険特別会計補正予算(第2号)

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者の介護保険料の減免分34万3千円の減額補正に伴い、国から財源措置される補助金等34万3千円を増額補正し、同額補正したものです。

## 令和3年度恵庭市産業廃棄物処理事業特別会計補正予算(第2号)

産業廃棄物の受入量が計画を下回ることに伴い、手数料収入が減額となる見込みのため、一般会計繰入金1676万1千円を増額補正したものです。  
(以上6件 全会一致)

## 条例

### 恵庭市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

昨年8月の人事院の「公務員人事管理に関する報告」及び「人事院の意見の申出」において、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のための措置を講じることとされ、その内容に準拠するため、所要の改正を行ったものです。

### 恵庭市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

平成30年8月の人事院の「公

務員人事管理に関する報告」において、超過勤務命令を行うことが出来る上限を人事院規則で定める措置を講じることとされ、その内容に準拠するため、所要の改正を行ったものです。

### 恵庭市手数料徴収条例の一部改正について

「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」及び「住宅の品質確保の促進等に関する法律」の一部改正に伴い、引用条文について所要の改正を行ったものです。

### 恵庭市国民健康保険条例の一部改正について

全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、令和4年4月1日から未就学児の均等割保険料の軽減措置が講じられるため、所要の改正を行ったものです。

### 恵庭市営牧場条例の一部改正について

牧場使用料の見直しによる将来に亘る牧場の機能維持及び国有地の地番変更、土地の分筆による牧場の位置、面積の見直しのため、所要の改正を行ったものです。

### 恵庭市花の拠点設置条例の一部改正について

花の拠点設置条例に規定された施設のうち、「多目的交流物

産館」が解体されたことに伴い、所要の改正を行ったものです。

### 恵庭市営住宅条例の一部改正について

令和4年4月1日に施行される「民法の一部を改正する法律」により、成年年齢が「二十歳」から「十八歳」引き下げられるため、所要の改正を行ったものです。

### 恵庭市高等学校等入学準備金支給条例の一部改正について

入学準備金の額を「1万5千円」から「3万円」に増額することに伴い、所要の改正を行ったものです。

### 恵庭市長及び副市長の給与に関する条例等の一部改正について

昨年8月の人事院勧告を受け、市長、副市長、教育長、議員の期末手当の支給月数を6月及び12月共に100分の215に改定するものです。  
(以上9件 全会一致)

### 恵庭市職員の給与に関する条例の一部改正について

職員の給与支給について、令和3年8月10日の人事院勧告どおり、期末手当の支給月数を0.15ヶ月分引き下げるものです。  
(以上1件 賛成多数)

## その他の議案

### 財産の取得について

- ・財産の種類 小学校学習用コンピュータ466台
- ・契約金額 3042万6千円
- ・契約の相手方 野村家電販売株式会社
- ・取得目的 市内小学校における学習用コンピュータ整備

### 市営住宅恵央団地6号棟新築工事の内建築工事の請負契約の締結について

- ・工事内容 市営住宅恵央団地6号棟新築工事の内建築工事
- ・契約金額 6億9608万円
- ・契約の相手方 株式会社玉川組

### 市道の認定について

島松旭町地区開発行為区域内の道路を新たに市道として認定したものです。  
(以上3件 全会一致)

## 決議案

### ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

(以上1件 全会一致)

## 報告

### 専決処分の報告について

市道南19号島松線において除雪作業中の直営歩道除雪車が、

歩道上の信号機に接触し、当該信号機を損傷させた事故で、和解及び損害賠償額が決定したものです。  
・賠償額 6万5000円

### 専決処分の報告について

市道南20号島松線と市道島松中通の交差点において排雪作業中の直営貨物自動車道路横断中の歩行者と接触し、当該歩行者を負傷させた事故で、和解及び損害賠償額が決定したものです。  
・賠償額 32万1219円

### 専決処分の報告について

市道戸磯工業団地3番線において公用自動車が走行中の自動車に接触し、当該自動車を損傷させたもので、和解及び損害賠償額が決定したものです。  
・賠償額 46万7221円

### 専決処分の報告について

市道南20号島松線と市道西6線の交差点において、除雪作業中の直営歩道除雪車が歩道上の信号機に接触し、当該信号機を損傷させた事故で、和解及び損害賠償額が決定したものです。  
・賠償額 37万4千円

### 専決処分の報告について

国道36号線を緊急走行中の救急車が自動車と接触し、当該自動車のバンパーを損傷させた事故で、和解及び損害賠償額が決定したものです。  
・賠償額 4万2979円

請願・陳情

不採択2件

▼入院治療の対象者の重点化及びそれ以外の患者は自宅療養を基本とする対応を可能とする政府方針の撤回を求める意見書の提出を求める陳情

▼石炭火力による発電量をゼロとする目標年限を表明することを求める意見書の提出を求める陳情

(以上2件 賛成少数)

意見書

可決3件

▼地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書

▼台湾のCPTPP加盟への積極的な支持を求める意見書

(以上2件 全会一致)

▼介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書

(以上1件 賛成少数)

議案等審議結果

※この表は賛否が分かれた案件のみ掲載しています。

議決月日	議案名等	議決結果	議席番号																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
2/17	入院治療の対象者の重点化及びそれ以外の患者は自宅療養を基本とする対応を可能とする政府方針の撤回を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
2/17	石炭火力による発電量をゼロとする目標年限を表明することを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
3/22	恵庭市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	
3/22	介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	

凡例： 議……議長 ○……賛成 ×……反対 欠……欠席 除……除斥 退……退席

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

恵庭市議会では、3月8日に本会議を開催し、ロシアに対しウクライナへの即時攻撃停止と完全撤退を求めるため、「ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議案」を審議し、全会一致でこれを可決しました。  
本市議会での決議案の審議は、平成29年10月12日に全会一致で可決した「朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射及び核実験に抗議する決議」以来となりました。

【所属会派の変更】

2月15日付で、林 謙治議員が諸派から自民党恵義会に所属会派を変更しましたので、お知らせします。

会議録の閲覧

本会議や常任委員会などの会議録を閲覧することができます。下記QRコードをご利用ください。

本会議等会議録  
アクセスQRコード



常任委員会会議録  
アクセスQRコード



# 一般質問・代表質問

(予算審査特別委員会)



第1回 定例会で市政執行方針を述べる原田市長 (2月17日)

議会中継アクセス  
QRコード



第1回定例会の一般質問は8名の議員が、予算審査特別委員会の代表質問は5名の委員が市の行財政運営、事業や施策の進捗状況、さらにはまちの将来展望について、さまざまな視点から質問を行いました。

一般質問は5ページ～8ページに、代表質問は9ページ～13ページに要約を掲載しています。詳細は市のホームページや図書館でも閲覧いただけます。

**問** 市民要望として、燃やせないごみ袋を1枚単位で購入したい、場所は市役所で取り扱って欲しいとの声がありますが、この件に関してのご意見を伺います。

**答** 令和元年度の分別変更、令和2年度からの焼却施設の本稼働、激減緩和措置終了に伴う令和4年度からの可燃ごみ手数料改定に伴い家庭用可燃ごみ袋の料金を改定するなど、本市の家庭ごみを取り巻く環境が大きな変革期にあるということ、更に令和4年度から施行されるプラスチックにかかわる資源循環の促進等に関する法律の影響もあり、令和7年度からのごみ処理手数料を含む家庭ごみのあり方を検討する資料として課題克服施策を進めることを目的に実施しています。

**問** 昨年実施した家庭ごみに関する意識調査を行った目的について伺います。

ごみの減量化に向けた意識啓発について



公明党議員団  
生本 富士代 議員

**答** 市では有料指定ごみ袋の取り扱い店に対し単品販売の要請を継続的に行っており、現在単品販売を行っている事業者はありませんが、単品販売の取扱が開始された場合は、市ホームページやごみ減量大作戦への掲載など、広く周知して参りたいと考えています。

**問** 愛媛県伊予市では、市民のごみ減量の意識を高めるため、一般家庭の指定ごみ袋の表面に一袋を処理するのに要する費用を印刷し、これが好評を博してごみ袋の売り上げが減少したそうです。本市もこのような具体的な取り組みが必要と思いますが、ご所見を伺います。

**答** 他自治体の事例や検討会の提言などを参考にしながら、次期ごみ袋切替のタイミングに合わせて、実施の可否等を検討して参りたいと考えています。



新しい家庭用可燃ごみ袋

◆その他の質問項目

・「デジタル活用支援推進事業」、带状疱疹ワクチン接種の助成制度創設



民主・春風の会  
武藤 光 議員

### 恵庭市消防組織風土改革プログラムについて

**問** 女性消防吏員の現状及び女性消防吏員を取り巻く職場環境と課題について伺います。

**答** 女性消防吏員の採用は、平成27年度から始まり7年経過しました。

採用人数は3名、現在は2名が救急救命士の資格を活かし、当直勤務にて救急業務に従事していますが、島松出張所及び南出張所にはトイレ、仮眠場所、更衣場所など、女性専用スペースが確保されておらず、女性消防吏員が勤務できない状況にあることが大きな課題となっております。

**問** 女性専用スペースの確保に向け、早急に改善に着手すべきと考えます。改善予定を伺います。

**答** 昨年8月に総務省消防庁より通知された「感染症に備えた消防本部棟の業務継続のための施設及び設備の整備」に基づき、新たに対象拡充さ

れた緊急防災・減災事業債を活用し、仮眠室の個室化、消毒室の整備、トイレの整備、浴室の個室化などの整備を進める中で、2つの出張所においても女性専用スペースを確保したいと考えています。

**問** 感染防止対策が緊急防災・減災事業債の対象となり、拡充されたことは分かりましたが、具体的な内容と事業の想定スケジュールを伺います。

**答** 本事業債の対象拡充は、令和7年度までの期限措置で、充当率が100%、元利償還金の70%を地方交付税措置するという内容です。事業スケジュールは、令和4年度に実施設計、令和5年度、6年度の2年で工事等を実施したいと考えています。



訓練する女性消防吏員

### ◆その他の質問項目

・財政指針の見直し、デジタル化推進計画、食物アレルギー対応指針に基づく安全安心な学校給食、図書館情報システムの更新



民主・春風の会  
澁谷 敏 議員

### ふるさと納税のあり方について

**問** 「ふるさと納税」の現状と将来への取組について伺います。

**答** 昨年4月から本年1月までに寄附者は約8万件、寄附額は約16億7千万円となり、既に昨年を上回っている状況です。将来に向けては、引き続き恵庭の特産品開発などとともに、恵庭のまちに関心を持っていただける関係人口の更なる増加を目指しながら、様々な工夫を重ねたいと考えています。

**問** ふるさと納税は、持続的に寄附者と自治体の関係をつくり出すことが真の魅力発信だと考えますが、ご所見を伺います。

**答** 寄附者約2万人に対し、返礼品発送業務の委託業者によるウェブサイトを「タキビコネクト」から、本市の取組や生産者の思いなどを定期的に情報発信するとともに、寄附者への受領証明書送付用封筒

を活用し、ガーデンフェスタ北海道2022などの周知を図っているとあります。

**問** ふるさと納税の仕組み、モノ消費からコト消費へと移行しつつあり、コト消費の時代では、自治体が明確なビジョンを掲げている方が、寄附が集まりやすいと考えます。なぜふるさと納税をするのか考えることが大切だと思いますが、ご所見を伺います。

**答** 現在はコロナ禍によりモノ消費に置き換わっている面があり、コロナ禍が収まることでコト消費に戻る可能性があると考えますが、一方で返礼品で寄附を決めている方も一定程度いると思っております。寄附の動機は多々あると思いますが、本市を選んでいただいたことを絶好の機会として繋げていけるよう努めたいと考えています。



返礼品のカタログ

### ◆その他の質問項目

・コロナ禍における働き方と育児、今後の新たな財源確保、「ビッグハウス恵庭店」の建替え



市民と歩む会  
柏野 大介 議員

### 会計年度任用職員の内期末手当について

**問** 昨年の人事院勧告を踏まえ、今後期末手当の引下げを行うようですが、会計年度任用職員には勤勉手当の支給がなく、特別職や一般職職員と比較し支給月数が低く設定されている中で、会計年度任用職員の期末手当を引き下げるとは、公正な処遇とは言えず、引き下げるべきでないと思っております。今後の改定の見直しについて伺います。

**答** 本市では、総務省による技術的助言に基づき、令和3年度の人事院勧告に準拠する予定です。会計年度任用職員も一般職職員と同様に、情勢適応の原則により改定を行うことが適切であり、期末手当の改正が必要と考えています。

**問** 国では、9割以上の非常勤職員に勤勉手当が支給されていますが、地方では勤勉手当が支給されない中で、国は会計年度任用職員の期末手当の引下げを指示しているのか伺います。

**答** 個別の指示は基本的になんとも思いますが、一般職の地方公務員と同等の月数が基本になっていることから、自動的に同じ月数になるという考えです。

**問** 総務副大臣通知では、会計年度任用職員の期末手当を必ずしも引き下げるとは言っておらず、勤勉手当が支給されていない中で期末手当の引下げには妥当性がないと思っております。一般職職員の給与条例を準用して自動的に下げる形は取るべきでなく、連動しないやり方が可能だと思いますが、ご所見を伺います。

**答** 市としては、国から出されたマニュアルやQ&Aを参考に決定していますので、今現在の取扱が妥当と考えており、それを変えるには相当な根拠が必要と思っておりますし、それを抜きにして申し上げることはできないと考えています。



会計年度任用職員が勤務する職場  
(すみれ保育園)

**答** 今後の更なる情報発信には、団体広報誌等の作成支援

**問** 市内の様々な情報を市民に伝えるためには、発信する側だけでなく、読まれる方、受け手側のニーズも把握するべきと考えますが、どのように考えているかご所見を伺います。

◆その他の質問項目

・公共交通の今後について



えにわ知恵ネット

**答** これまで地元町内会役員との協議を令和2年度に5回、令和3年度に2回、計7回実施しています。協議の中で出された主な意見

**問** 住民説明会での説明の概要と、出された意見の概要を伺います。

**答** 社会福祉施設の整備は、敷地の約半分を利用し、障がい者の日常生活支援のための共同住宅、障がい者の就労施設、障がいをもった子どもたちのための支援施設、常時介護を要する障がい者の生活介護施設を整備したいという提案で、住宅地は、敷地全体を使用して整備したいという提案でした。

◆その他の質問項目  
・ワーケーションの取り組について



旧青少年研修センター

**答** 昨今の社会情勢や住民ニーズの変化など、十分理解するところであり、今後陸上グラウンドの公認の可能性や

**問** 既存施設の恵庭公園陸上グラウンドを有効に活用し、その中のサッカー場の施設を含め、あらゆるスポーツイベントに活用できるよう整備することは、本市にとって極めて重要で有効と考えます。本来に将来に亘り、本市に公認に準ずるスポーツ施設がなくて良いのか、ご所見を伺います。



恵庭公園陸上グラウンド

◆その他の質問項目  
・恵庭市スポーツ振興まちづくり条例、市民ニーズ・環境の変化への対応



自由民主党清和会  
石井 美 議員

市民への  
情報発信について

**問** 「市民活動センター情報誌」は、町内会に加入している世帯のみに回覧されており、市民活動センターの情報 が全市民に行き渡っていないという事実に対し、どう考えているかご所見を伺います。

**問** 市民活動センターの情報入手のため、情報誌を配置している公共施設37か所を広報に掲載してお知らせすることができないのかと考えますが、ご所見を伺います。

やSNSの活用支援などに關し意見や要望が寄せられています。受け取る側のニーズ等は、電子媒体や紙媒体など、様々なニーズが想定されており、令和4年度中に実施予定の町内会加入等に関する市民アンケート調査を活用し、どのような要望があるか把握して参りたいと考えています。



自由民主党清和会  
南 出 典 彦 議員

市有地の利活用に  
ついて

**問** 旧青少年研修センターは、令和2年度にサウンディング型市場調査を行い、社会福祉施設整備と住宅地整備の2つの提案があったとのことですが、社会福祉施設と住宅地整備の提案の概要を伺います。

**答** 市としては、社会福祉施設の整備を前向きに検討したいと考えていますが、市内住宅地が不足している状況も認識しているため、社会福祉施設と住宅地が共存できる利活用方針も検討したいと考えています。いづれにしても、跡地利用は地域住民に丁寧な説明を行いながら、事業を進め参りたいと考えています。

は、駒場体育館が廃止された場合には、現在駒場体育館が担っている避難所の機能を確保して欲しいということでした。  
**問** 西島松の住宅地区は早期完売と伺っており、市内の住宅地が不足している状況であるとされます。旧青少年研修センターの市有地も、住宅地としての利活用も視野に入れ、方針を定めるのが良いと思われませんが、ご所見を伺います。



自由民主党清和会  
前田 孝 雄 議員

屋外スポーツ施設整備  
について

**問** 将来的にスポーツ振興を進める上で、今後の展望を伺います。

**答** 屋外スポーツ施設を公認基準とするためには、高規格な改修や設備投資を行う必要があり多額の改修費用が見込まれることから、今後、市民要望や費用対効果について、先進自治体の情報収集を行うとともに、調査・研究に努めて参りたいと考えています。

どのレベルの整備内容にするか、スポーツ振興まちづくり審議会やスポーツ関係団体などから意見を伺い、検討して参りたいと考えています。  
**問** 恵庭公園陸上グラウンドの整備について、今後どのような手法でいつまでに方針を決定し、進められるお考えなのか、ご所見を伺います。



自民党 恵義会  
川原 光男 議員

ガーデンフェスタ北海道2022について

**問** 本市は日本で唯一の恵庭産ビール等による乾杯を推進する条例を定め、前文には生命の源である良質な水資源を有することを誇りとして謳っています。

その水で育った花や緑が咲き乱れるガーデンフェスタ会場内で、ふるさと納税返礼品の人気商品である恵庭産ビール等を視覚に訴え、販売してはどうかと思いますが、ご所見を伺います。

**答** メイン会場内に設置する飲食・物販のブースは会場レイアウトから設置数が限られており、既に道、本市や他市町村などの出展意向を取りまとめていることや、営業出店者の募集も開始していますので、ふるさと納税返礼品の販売専用ブースを新たに設けることは難しい状況ですが、本市の更なるPRに繋げるため、来場された方々が、ふるさと納税返礼品を購入できる方法を検討して参りたいと考えています。

**問** ガーデンフェスタは、皇室来恵の話もある国を挙げての大切な行事で、国内・国外の姉妹都市、友好都市への礼儀として、この大行事開催をお知らせするべきと考えます。ぜひ市民の皆様に対し、姉妹都市・友好都市とともにガーデンフェスタ開催の誉を喜び合おうという人間味溢れる本市の姿勢を伝えていただきたいと思いますが、ご所見を伺います。

**答** 国内・国外の姉妹都市、友好都市は、市町の周年行事やイベント機会を通じて様々な交流を行っているところであり、本市の歩みに欠かせないものと認識しています。こうした中で、ガーデンフェスタ北海道2022は、本市にとってこれまでにない最大規模のイベントになりますので、市民の皆様へ本市の姿勢が伝わるよう準備して参りたいと考えています。



ガーデンフェスタ北海道2022  
メイン会場となる「はなふる」

議会基本条例の制定に向けて

現在恵庭市議会では、議会基本条例の制定に向けて協議を進めており、1月25日には、帯広市議会の取組について、オンラインで行政視察を行いました。

当日は、条例制定に至るまでの経緯やどのように条例を活用しているかなどについて研修しました。

本市議会では、今後更に研修や協議を重ね令和4年中の条例制定を目指して参ります。

議会基本条例とは

議会基本条例は、議会活動の理念、原則、制度などの基本的な事項を定める条例です。

近年、地方公共団体への権限移譲が進む中、地方議会が担う役割も大きくなってきており、これに対応して議会改革を積極的に進める動きが全国的に広まっています。

その議会改革の取組を継続・発展させることを目指して、議会基本条例を制定しようという動きが広がりを見せています。







公明党議員団

松島 緑 委員

## 防災力の向上について

**問** 今年1月、2月の豪雪で、市民からの苦情、要望等がどのくらいあったか伺います。

**答** 苦情が2月28日までで1,081件、委託先への苦情が1,462件で合計で2,543件となっています。苦情の内容は、ザクザク、わだち、不陸など、路面状態に関するものが最も多く全体の約26%、除雪の片寄、道幅が狭いなどが約21%、交差点の雪山に関するものが約9%となっています。

**問** 今回の豪雪で、自衛隊の災害派遣要請に関し、市としてどのような取組をされたのか伺います。

**答** 自衛隊の災害派遣は、市及び道の判断が必要となりますが、その判断の際は、公共性と緊急性、非代替性という大きく3つの観点から、人命が危険にさら



排雪作業の様子

されているか、差し迫った状況であるか、自衛隊以外に適切な手段がないかということを中心に総合的に検討していることから、そういう点で判断して、派遣要請は行わなかったところです。

**問** 除排雪の強化について、今後課題解決のためにどのように対応していくのか伺います。

**答** 本年度はこれまでに経験のない降雪状況だったこともあり、市としても除排雪に関し様々な課題があることは認識しています。そういった反省も踏まえて、本年度の除雪体制について行政として何をしなければならぬか、どういうことができるかということをしつかり検証し、来年度以降の体制強化に繋がるよう取り組んで参りたいと考えています。

## 市営住宅修繕促進事業について

**問** 市営住宅修繕促進事業の取組み方について伺います。

**答** 市営住宅の新規募集は、入居者が退去した空家を修繕し、募集住戸としていますが、近年修繕費が高額となる空家が増え、募集戸数減に伴う高倍率化により、市営住宅への入居が難しい状況となっています。新規募集に関わる修繕は、これまで経常経費の修繕料の中で行ってきましたが、来年度は、経常経費以外に市営住宅修繕促進事業として予算を確保し、新規入居の需要が多いと思われる単身者が入居できる空家や低層階の空家の修繕を行い、住宅に困窮する低額所得者の方々に対し、できるだけ多くの市営住宅を提供して参りたいと考えています。

**問** 今回、修繕の拡大が出来る様になった理由はどうしてか伺います。

**答** これまで新規募集を行う部屋の修繕は、経常経費の中で行っていました。経常経費の中で行っていたが、建物の老朽化などにより、修繕費が高額となってきたこともあり、修繕できる部屋が減少したため、多くの新規募集ができず空家も増えている状況にあります。こうしたことから、新た

に市営住宅に入居したい需要に対応するため、また長寿命化計画で定める市が管理する市営住宅戸数を少しでも確保するため、これまでとは別枠の予算で修繕を進め、新規募集を増やしていきたいと考えています。

**問** 過去3年間の修繕戸数と新年度の修繕戸数について伺います。また、新年度はいつから募集となるのか伺います。

**答** 今年度の修繕戸数は15部屋となっています。来年度の修繕戸数は26部屋を目前に現在修繕する予定となっています。来年度の新規募集の時期は、令和4年6月、10月、令和5年2月の3回を予定しています。

### ◆その他の質問項目

・予算編成、財政状況及び今後の財政運営、行政改革の推進、新型コロナウイルス感染症対策、防災力の向上、ケアラー支援推進事業、妊産婦健康診断通院支援事業、島松駅周辺再整備事業、生活環境改善要望対策事業、市営住宅柏陽・恵央団地建替事業、市営住宅修繕促進事業、いじめ・不登校対策、安全教育、体力向上



民主・春風の会  
武藤 光一  
委員

## 令和4年度予算編成の考え方

**問** 令和4年度予算編成の考え方を伺います。

**答** 最優先事項として新型コロナウイルス感染症対策の継続を想定しながら、同時にポストコロナを見据えたまちづくりの展開を念頭に予算編成を進めて参りました。また、重点的な施策としてまとめた5本の柱を中心に「輝く恵庭を創る令和4年度予算」を編成したところです。

**問** 最大の懸念である新型コロナ対策のうち、感染拡大防止に係る事業の予算はどのようになっているか伺います。

**答** 消防庁舎感染症対策等改修整備事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、PCR検査センター事業、感染症対策資器材整備事業など、合計3億6,397万1千円となったところですが、今後の状況変化に応じて、その都度必



すみれ保育園

要な予算を措置して参りたいと考えています。

**問** 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る事業予算を編成するにあたり、新型コロナウイルスの感染拡大が予算編成にどのような影響を与えたのか伺います。

**答** 予算編成当初は、新型コロナウイルス感染症の影響が続いていたことから、厳しい収支不足を予想していました。が、事務事業の精査、市税収入の確保、地方創生臨時交付金などの特定財源の活用のほか、ふるさと納税寄附を有効に活用した結果、新型コロナウイルス対策事業などに加え、ポストコロナのまちづくりといった新たな施策も推進できる予算を編成することができたところです。

## 保育士宿舎借上支援事業

**問** 保育士宿舎借上支援事業について伺います。

**答** 令和2年度からは、新規に保育士を採用し、就労支援金を支給した事業者を対象に経費の一部の補助を行う「保育士就労支援事業」を開始したことに加え、令和4年度からは、保育所等の事業者が保育士用の宿舎を借り上げるための費用の一部を支援することにより、保育士が働きやすい環境を整備する「保育士宿舎借上支援事業」の実施を予定しています。補助事業の内容は、宿舎費用の上限を月額4万9千円とした「補助基準額」と実際の賃借料等の「補助対象経費」を比較し、いずれか少ない額に補助割合3/4を乗じた額を補助金として事業者へ支給する予定です。

**問** 新規事業を含めた保育士確保対策事業について、期待される効果をどのように認識されているか伺います。

**答** 本事業を含めた保育士確保対策事業として実施する事業者への補助を行うことにより、保育士の就労環境の改善が進み、新規就労促進や離職防止に繋がることで保育受入可能人数の拡大が期待さ

れると考えています。また、待機児童の解消は、女性の社会参加や就業を可能とし、男性の育児参加とともに、地域における出生率等の向上に影響があるとされていることから、地域における少子化対策としても重要と考えています。

**問** 今後保育士確保対策事業をどのように検証し、事業を進めていくのか伺います。

**答** 事業の活動実態や保育士等の勤務継続状況等について、私立幼稚園振興協議会や全園会議での意見を聞きながら評価して検証を進めるとともに、各事業者に保育士の就労環境整備や人材育成に引き続き対応していただきながら、各園の特色を活かした取組や先駆的な取組などの現状、課題の共有、研修会の開催などを通して、離職防止や定着化に向けて取り組んでいきたいと考えています。

### ◆その他の質問項目

・市営住宅恵央団地6号棟建設事業、スマート農業推進事業、恵庭ふるさと公園再整備事業、就労援助世帯へのオンライン学習支援、GIGAスクール推進事業ほか



市民と歩む会

新岡 知恵  
委員

## スポーツ施設の利活用と 広域利用について

**問** 市民プール8か所の内、5か所は感染対策を講じ、3か所は民間プールを利用することで学校のプール授業が確保されたことは前進ですが、いずれも一般開放はされないということですか。なぜ一般開放しないのか理由を伺います。

**答** 感染症対策の専門家による現地調査によりご意見をいただき、不特定多数が利用する市民プールの開設は、新型コロナウイルス感染症の見通しが不透明なことや、感染リスクが避けられないことから、見合わせることにしました。

**問** 感染症対策を講じた5か所の市民プールは、人数制限をするなど一般開放に向けて工夫や手立てを講じるべきと思いますが、ご所見を伺います。

**答** 一般開放の場合、利用者はほとんど児童ですが、感染症対策の統制管理が不



冬のはなふる

十分になることが一番の理由です。今後、令和4年度水泳授業の実施状況から、感染リスクが高くなる要因や人数制限について検証し、令和5年度の開設に向けて検討して参りたいと考えています。

**問** 千歳市との公共施設相互利用に關し覚書があるとのことですが、特にプールについて、どのような検討がなされているか伺います。

**答** 温水プールの相互利用は、これまで利用可能と思われる施設の選定と各施設の利用状況や利用料金などの比較検討を行っており、令和4年度に相互利用対象施設の選定と施設利用手段などについて整理を行い、今後の相互利用に向けて引き続き協議して参りたいと考えています。

## 持続可能な「はなふる」の運営について

**問** 「はなふる」は、令和3年度に初めて通年営業となりましたが、収支差額は約9,700万円と市の財政負担が大きい状況です。市民に愛され、持続可能な事業とするためには、健全な収支バランスを明確に示すべきと考えますが、収支改善の算出根拠について伺います。

**答** 令和4年度は、歳入歳出予算を令和3年度実績を用いて算定した結果、収支差額は約7,500万円となっております。歳出は維持管理費の過度な増額を避けるため不断の見直しを行い、歳入も緑化フェア開催による来場者増の影響を考慮するなど、創意工夫を持って取り組んだところです。引き続き新たな収益施設の導入など、収支差額の圧縮に取り組んで参ります。

**問** 市は「はなふる」の全市における経済波及効果を調査することです。それはどのような調査で、どのように活用していくか伺います。

**答** 経済波及効果の調査項目は、施設設備による投資効果、長期的視点での雇用創出効果、市内生産額の誘発効果、税収効果などを想定しています。調査結果の活

用は、「はなふる」の全市的経済効果がこの調査で把握可能と考えていますので、どのような取組が効果的か把握し、今後の事業展開、施策の立案等における判断材料に活用していきたいと考えています。

**問** 公共施設でもある「はなふる」が市民に愛されるため、収支改善の取組とともに、事業の妥当性をしっかり市民に示すことも重要です。経済波及効果を令和4年度中に調査し分析結果を出すとのことですので、これを市民に示していただきたいと思いますが、ご所見を伺います。

**答** 経済波及効果の結果や運営費は、広く公開しながら示していきたいと思えます。このまちの誇りとしてこれからも存続させるために、どのように運営していくかということをしつかり考えていきたいと思えます。

### ◆その他の質問項目

・保健師の人員体制強化、ICTを活用したきめ細やかな学習環境の整備、子どもの居場所の環境整備、円滑な市民とのコミュニケーションの推進、ごみ処理費の抑制と排出者負担原則の徹底ほか



自由民主党清和会  
市川 慎二 委員

## ドナー支援制度について

**問** 移植を経験した方の多くから、ドナーが手を差し伸べてくれてなかったら私は助からなかった。新しい命を与えてもらったなどの感謝の言葉が寄せられています。また、競泳の池江璃花子さんもこの難局を乗り越え、感謝を胸に込め2年後のパリオリンピックへ前向きに始動しているところ です。

私も清和会及び公明党議員団は、昨年12月中旬に開催した骨髄ドナー助成制度を考える会との意見交換会の中で、患者が一日でも早く移植を受けられることが重要で、会が要望している本市独自のドナー助成制度導入を推進していただきたいとの切実たる思いを伺いました。移植を待つ多くの患者を思うと、一日でも早く支援制度の環境づくりを北海道へ働きかけ、同時並行で本市独自のドナー支援制度導入をすべきと考えますが、ご所見を伺います。

**答** 考える会からは直接要望も受けていますし、代表の方とも何度か話をしています。その中で、令和4年度にこの項目の予算を提案していただいたことは感謝しているというお話もありました。またこれには、多くの方がドナーに登録していただく、あるいはドナー登録者の方々がドナー提供できるような環境整備が必要ということ、私どもも一致しているところ です。この制度創設に向けての取組はもとより、同時に市民への啓発、又は事業者がいつでも休みを取れるような休暇制度を企業に求めることと一緒に考えていく必要があることから、これらについて来年度しっかり取り組んでいきたいと思えますし、そのことが醸成されれば年度内の制度創設もあり得ると思っております。検討を進めながら制度創設、普及啓発をしっかりと行つて参りたいと思えます。



「私たちのまちで骨髄ドナー助成制度を考える会」との意見交換会

## 「はなふる」における持続可能な居場所と賑わいづくりの考え方について

**問** 恵庭市には3個駐屯地があることから、将来に亘つて強固な関係構築や市民理解を深めることが必要と考えます。

「はなふる」の冬のイベントで、例えば、雪像や遊び場の設置について、自衛隊の支援や参画を得ながら進めることが出来ないかと思つていますが、この点について、ご所見を伺います。

**答** 「はなふる」における冬のイベントの開催は、通年でのにぎわいの促進に不可欠と考えており、冬の利活用における自衛隊との関わりは、共存への理解に繋がると考えています。

このことから、冬の利活用についてどのような取組が効果的で実施可能かについても、今後検討を進める中で、自衛隊との関わりや連携などについて、支援、参画の方法も含めて関係部局と協議して参りたいと考えています。

に進め、「はなふる」への愛着心をそえる桜のオーナー制度を導入してはと思えますが、ご所見を伺います。

**答** 河川緑地における桜の植栽と、居場所づくりの取組を早期に進めるための桜のオーナー制度について、桜の植栽は、河川緑地であるかわまちエリアで桜の植栽を実施しており、この取組は今後も継続して参りたいと考えています。

また、桜のオーナー制度の導入は、現在の植栽本数は毎年15本程度となつていことから、桜の名所となるまでには相当な年数が必要になるものと考えています。こうしたことから、桜のオーナー制度の導入は、今後の維持管理の課題整理とともに、先進地の事例なども参考にしながら調査研究して参りたいと考えています。

### ◆その他の質問項目

- ・令和4年度予算編成、行財政運営と行政改革、地域で支えあい助け合える環境づくり、児童・若者の自立支援、島松駅周辺再整備事業、気象変動に伴う対応、地域経済の振興、農業振興、移住定住、小・中学校の働き方改革と人材確保



自民党恵義会  
小橋 薫 委員

市営住宅柏陽・恵央団地建替事業における基本計画の見直しについて

**問** 市営住宅柏陽・恵央団地建替事業における基本計画の見直し終了時期と主な見直し箇所について伺います。

**答** 建替基本計画は、6月を目途に見直す予定であり、主な見直し箇所は、基本計画策定から3年が経過しており、移転対象世帯数が156世帯まで減少していることから、移転先の想定を見直し、新たに官民連携事業による新設借上型市営住宅を追加する等市営住宅の整備戸数や整備手法等の基本的な考え方を見直すほか、各ゾーンの土地利用の基本的な考え方や整備スケジュール等も見直す予定です。

**問** 先般開催された柏陽・恵央地区まちづくり特別委員会で、次期建替基本計画案等の内容変更が示されています。ぜひ、その変更案については、今度こそ



若草地区方面を望む

スケジュールを守っていただいで、しっかりと遂行することを切に願っているところですが、ご所見があれば伺います。

**答** 柏陽・恵央地区まちづくり特別委員会でお示した市営住宅柏陽・恵央団地建替基本計画の見直し方針は、当初全地区をPPP、PFIの手法で実施することとしていましたが、移転を進めるために、恵央団地6号棟を直接建設に変更し、事業に着手したところです。

この間、移転対象世帯の減少とともに、入居者の既存借上型への移転意向がないことや借上型への参入希望事業者が現れないという状況のもとで、居住者の移転に際し、安全安心に住居を確保しながら早期移転は困難であると判断し、新築借上型市営住宅として計画の見直しを行ったところとです。

まちづくり全般、土地利用・住宅政策について

**問** 人口施策とまちづくり全般の人口問題に係わる取組について、また宅地供給など現実的な課題などもお聞きしましたが、令和4年度にこの人口問題を視点として、重点的に取り組む施策、事業の考えを伺います。

**答** 恵庭市ではこれまで第5期総合計画や総合戦略などに基つきながら、様々な施策を展開して参りました。これらの施策や事業が人口増加に繋がっているとするれば、そのことについては大変喜ばしいことだと思っております。コロナ後においても、こうした人口増加に繋がるまちづくりを継続し、様々な施策や事業に取り組んで参りたいと考えているところです。

そこで、これまで継続し懸案であった、柏陽・恵央地区の市営住宅関連事業について、一定の方向性を提示させていただきましたが、令和4年度はこれらについて一層スピードアップを図り、地域要望の高い複合施設の具現化とともに、余剰地の活用なども含め取り組んで参りたいと思っております。そのことが人口増加、若年層が求める需要に出来る事ができるものと考えているところです。また、策定しようとしている住生活基本計画

は、あらゆる住宅施策ということですので、低所得者の方々に対する施策、あるいは民間の家賃補助やセーフティネット住宅などの制度も活用しながら、恵庭市の住宅施策全般の計画を策定しようと考えています。

併せて、都市計画マスタープランには、プロジェクトが掲げられていますので、委員から指摘のあった東西軸ということで観光面でのように振興していくのか、今ある資源をどう繋げていくのか、あるいは新たに展開するものがあるのかどうか、そういう全体的なことを新たに設置する検討組織で練りながら考えていきたいと考えています。東西軸ですので、東の方の農村地帯についても、グリーンツーリズム市町村計画の改定を行いましたので、これらの展開も今後視野に入れ、新しい都市計画マスタープランに基づきながら今後とも進めて参りたいと思っております。

◆その他の質問項目

・令和4年度の予算編成の考え方、財政規律を維持するために、地域経済活性化のための観光政策を中心としたシティーセールスにつながる取組と今後、稼ぐ政策・事業の取組ほか

## 2月

- 1 ● 柏陽・恵央地区まちづくり特別委員会
- 2 ● 経済建設常任委員会
- 4 ● 議会災害等対策会議、会派交渉会、※議会基本条例素案作成部会
- 7 ● ※議会沿革・図書室活性化専門部会、※女性・青年部会
- 8 ● 全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会、第102回理事会、第85回総会(書面開催)
- 9 ● 議会改革推進協議会
- 14 ● 議会災害等対策会議、※ICT専門部会
- 16 ● 議会運営委員会、石狩東部広域水道企業団議会定例会
- 17 ● 第1回定例会初日(執行方針、議案審議)、予算審査特別委員会、恵庭市議会日台友好議員連盟設立総会
- 18 ● 議会災害等対策会議、会派交渉会
- 22~25 ● 一般質問
- 25 ● 議会災害等対策会議、議会運営委員会(意見案調整)

## 3月

- 2~4 ● 予算審査特別委員会(個別質疑)
- 4 ● 議会災害等対策会議
- 8 ● 議会運営委員会、第1回定例会中日(決議案審議)、※議会沿革・図書室活性化専門部会
- 9 ● 総務文教常任委員会
- 10 ● 厚生消防常任委員会
- 11 ● 経済建設常任委員会、議会災害等対策会議
- 14 ● 基地特別委員会、柏陽・恵央地区まちづくり特別委員会
- 15~17 ● 予算審査特別委員会(代表質問)
- 17 ● 議員会、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟、スポーツ振興議員連盟、防衛議員連盟、日台友好議員連盟役員会
- 18 ● 議会運営委員会、議会災害等対策会議
- 22 ● 第1回定例会最終日(議案審議)  
議員会、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟、スポーツ振興議員連盟、防衛議員連盟、日台友好議員連盟定期総会
- 23 ● ※女性・青年部会
- 24 ● ※議会基本条例素案作成部会
- 30 ● 議会改革推進協議会

※は議会改革推進協議会の専門部会

## 令和4年 第2回 定例会日程

月 日	主な議会日程	場 所
6月 6日(月)	定例会招集日(初日)	本会議場
6月 9日(木)~ 6月14日(火)	一般質問	本会議場
6月15日(水)	総務文教常任委員会	委員会室
6月16日(木)	厚生消防常任委員会	委員会室
6月17日(金)	経済建設常任委員会	委員会室
6月20日(月)	特別委員会	委員会室
6月22日(水)	定例会最終日(議案審議)	本会議場

上記の日程は4月1日現在の予定です。変更になることもありますので議会事務局(TEL.33-3131 内線3211・3212)までご確認ください。

## 予算審査の流れ

市長から提出された予算案は、予算審査特別委員会(委員は議長を除く20名の議員)を設置して審査することになっており、初めに個別質疑を行った後、代表質問を行います。

個別質疑は各委員が計画事業の概要や金額の根拠などを個別に聞くもので、代表質問は各会派の代表者が持ち時間120分の中で、予算案で示される財政運営内容や施策などについて様々な視点から質問します。この代表質問は、一般質問と同様に通告制となっており、議場で行っています。

委員会では、代表質問終了後採決を行い、その採決結果が定例会最終日に報告され、本会議の中で予算案の可否を決定するという流れになっています。

## 編集後記

令和4年第1回定例会が、3月22日閉会しました。  
例年、第1回定例会は、年度の予算審議をする議会です。市の事業は多岐に亘るため、一人の議員が全てについて詳しくチェックすることはなかなか難しいところですが、しかし、それぞれの議員が関心のある分野、主要な事業を中心に質疑し、会派としては代表質問することで、市民にとってどのような予算の使い方が良いのかを審議しました。

市民の皆さんも、「こんなところにお金を使ってもいい」「や」「どうしてこんなことにお金を使っているの?」など日常の中で要望や疑問があると思います。議会での議論を見た市民が理解できるような、わかりやすい質問に心掛けることも議員の大切な仕事だと感じています。

今年の冬は記録的な大雪によって、市民生活にも大きな影響が出てしまいました。議会としても、市から行政サービスの状況報告を密にもらうなどして対応しましたが、引き続き新型コロナウイルスへの対応とともに、これからも市民が安心して暮らしていけるよう活動していきます。

(新聞 知恵)

市議会だより編集委員会